

# 平成23年度 第5回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成23年8月23日(火)  
開会 午後1時58分  
閉会 午後3時16分
- 2 場 所 本庁舎3階第3会議室
- 3 出席委員 委 員 長 河 田 厚 子  
委員長職務代理者 荒木田 直 美  
委 員 武 井 勝 彦  
委 員 佐々木 浩 二  
教 育 長 山 中 忠
- 4 出席職員 教 育 次 長 大 塚 実季雄  
(学校教育課長事務取扱)  
教 育 総 務 課 長 高 須 利 幸  
生 涯 学 習 課 長 中 嶋 保 雄  
生涯学習課スポーツ振興室長  
池 内 実  
学校給食センター所長  
森 義 則  
図 書 館 長 加 茂 博 美
- 5 事務局職員 教育総務課副主幹 中 澤 一 志

平成23年9月27日

## 1 委員長開会宣言

委員長 平成23年度第5回富里市教育委員会定例会議を開会する。

## 2 前回会議録の承認

平成23年度第4回定例会議会議録承認（署名人：佐々木委員，山中教育長）

## 3 教育長報告

・8月7日に総合型スポーツクラブ「富里南桜クラブ」スポーツイベントが開催された。来年度，正式に総合型スポーツクラブが発足するための準備行事として行われ，大変多くの方に参加していただいた。

・8月27日に，千葉県が主催する平成23年度家庭教育講演会が富里中央公民館講堂で開催される。

・8月31日から9月29日まで9月定例議会が開催される。

## 4 教育委員報告

委員長 8月2日に第2回富里市内指定文化財説明看板製作業者選定委員会会議が開催された。各業者からの提案は大変素晴らしく，興味深かった。選定された看板は，本市の特徴を生かした色合い，デザイン，文字が使用され，良い看板が出来上がると思う。

## 5 議案

委員長 議案第1号から議案第3号までを一括議題とする。提案者である教育長から提案理由の説明を求める。

教育長 議案第1号は，教育委員会の点検及び評価について，富里市教育委員会行政組織規則第8条第21号の規定により，教育委員会の議決を求めるものである。

次に，議案第2号は，富里市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について，教育委員会の議決を求めるものである。

次に，議案第3号は，平成24年度富里市立幼稚園園児募集要項について，教育委員会の議決を求めるものである。

よろしくご審議の上可決されるようお願いする。

委員長 議案は個別に審議する。

- (1) 議案第1号 富里市教育委員会の点検及び評価（平成23年3月末時点）  
について（教育総務課）

教育総務課長 富里市教育委員会の点検及び評価については、7月の定例会議で協議していただいたところであるが、今回は、外部有識者である吉富芳正氏の意見を添えて上程させていただくものである。なお、本議案が可決された際には、9月定例議会に提出させていただく予定である。

<質疑等>

委員 学校教育の充実の項目にB評価が多いということについては、前回の会議においても質問したところである。その際の回答は、更なる充実を図るために反省の意味を込めて厳しい評価にしたとのことであった。その考え方は大変素晴らしいと思うが、今後、この点検及び評価が議会や市民に公表されることを考えると、もう少し客観的な判断も必要ではないかと思う。この件については、多少表現は異なるものの、吉富氏の意見書にも同様の記載があったところである。

委員 吉富氏の意見書にも記載されているが、各目標に掲げられている項目は、「とみさと教育プラン」の重点項目のみであり、その実現のために実施されている事業が掲載されていない。職員の努力で、それぞれの事業は成果を挙げているにもかかわらず、全体にまとめると評価が下がってしまう。例えば3つの事業があり、そのうち1つでもA評価があれば、全体評価をAにしてもよいのではないかと思う。もしくは、評価項目を細かく設定した方が、よりわかりやすくなることも考えられるので、今後検討願いたい。

教育総務課長 貴重なご意見だと思う。吉富氏からも意見をいただいているので、報告書の作成方法等を含め、来年度以降、検討していきたいと思う。

委員長 B評価が多いことについて、前回の説明で理解したものの、吉富氏の意見書からもわかるように、外部から見ると感じ方が異なることもある。来年度に向け、反映していただきたい。

また、教育委員の活動については、活動状況の報告だけで、評価する場がないので、教育活動とどのように連動させていくのか、意見や提案を行いながら仕事をしていきたいと思う。

委員 昨年も吉富氏の意見にあった、「PDCAのシステムは全体としておよそ成功している」との記載については、私たち教育委員も同様に感じているところである。できれば、事業ごとのPDCAをその都度聞いておけば、最終的な評価を聞いた際にもよりわかりやすくなると思う。

先ほど、「富里市きょうざん塾」のアンケート結果をいただいた。各種行事が終了した際にアンケートを取ることが多いと思うが、私たち教育委員がその結果を受領することはほとんどない。そういった資料を事前に

いただければ、最終的な評価がより理解できると思う。各課は大変だと思いが対応願いたい。

教育総務課長 吉富氏の意見に、目標値を先に置いて計画を設定することにより成果が見えやすいとの記載がある。計画を数値に置き換えるのは非常に難しいと感じているところではあるが、来年度に向けて検討していかねばならないと感じている。

<採決>

議案第1号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

(2) 議案第2号 富里市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について(学校教育課)

学校教育課長 資料に記載のとおり、富里幼稚園の満5歳児の定員を105名から70名に改正するものである。

<質疑等>

委員 以前、浩養幼稚園の募集がなかった時期に富里幼稚園の定員を増やしたので、今回の改正で問題はないと思う。

<採決>

議案第2号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

(3) 議案第3号 平成24年度富里市立幼稚園園児募集要項について(学校教育課)

学校教育課長 一資料に基づき説明一

<質疑等>

委員 以前にもお願いしたが、浩養幼稚園の預かり保育について、保護者等に周知はしたか。

学校教育課長 通知での周知はしていないが、保護者を通じて連絡しているところである。

委員 保護者を通じての連絡が重要であると思うので、今後ともよろしくお願いしたい。

教育総務課長 浩養幼稚園のホームページに、預かり保育を実施している旨の記事を追加したところである。

委員長 園児募集に関する広報掲載は、いつ頃予定しているか。

学校教育課長 10月1日号に掲載する予定である。

委員長 募集要項が広報に掲載されれば、浩養幼稚園で預かり保育を実施していることも周知される。

委員 預かり保育の時間が午後4時までとなっているが、これは決定であ

るのか。

学校教育課長 来年度もこの時間で進めていきたい。変更等があれば、随時協議させていただきたい。

<採決>

議案第3号は、賛成全員により原案のとおり可決した。

## 6 報告事項

### (1) 平成24年度使用教科用図書採択結果について（学校教育課）

学校教育課長 一資料に基づき説明—

<質疑等>

質疑等なし

### (2) 月例報告（各課等）

教育総務課

・8月31日から9月議会定例会が開催され、9月に入り常任委員会、決算特別委員会が開催される。

・9月27日に第6回教育委員会定例会議が開催される。なお当日は、午後に文部科学省訪問を予定しているので、定例会議は、午前中の開催とさせていただきたい。

学校教育課

・8月1日から5日まで、平成版てらこや「富里市きょうざん塾」が開催された。福祉センター2階において、20名の児童生徒を対象に、17名のボランティアの指導者にご協力をいただき、学力の向上に取り組んだところである。

・9月2日に校長会、29日に就学指導委員会が開催される。

委員 先日、きょうざん塾のボランティアの指導者から話を聞く機会があった。指導者の中には、市外から来ていただいた方もいて、大変良い取組で、来年度以降も続けて欲しいとのことであった。指導者にも大変一生懸命指導していただき、児童生徒の学力も向上したと思われる。大変良い取組で好評であったことから、来年度はボランティアを増やし、会場を早めに確保して、多くの子どもたちが受講できるようにしたいと思う。私も、ボランティアの確保など、できる限り協力をさせていただきたい。富里小や七栄小は、夏休み中に学校独自で学力向上のための努力をされていると聞いている。富里小は、ボランティアによる読み聞かせや夏休みの宿題をやったり、七栄小は、退職した教員や学生にお願いし、学力向上に努めているとのことであった。市や各学校が、いろいろな形

で学力の向上に努力されているので、来年度以降も続けていただきたいと思う。

委員長 きょうさん塾については、当初は運営に不安を感じていたが、大変な反響で、17名のボランティア指導者がいなければ成り立たない事業であったと思う。来年度は、さらに充実した事業になればよいと思う。

#### 学校給食センター

- ・8月は各種研修会への参加、学校給食センター施設統合整備事業の打ち合わせが行われた。

- ・9月2日から二学期の給食が開始となる。

委員 8月8日に学校給食センター施設統合に関する進捗状況を聞いた。残菜の件であるが、じんかい処理施設を作り、そこで水分調整をした上でクリーンセンターで処理するとのことであった。食育等で、日頃から残菜を減らす工夫をされているとは思いますが、必ず残菜は発生すると思われる。一日に300キログラム以上の残菜が発生するとのことであったが、費用をかけて焼却処分するのはもったいない気がする。堆肥化等についても協議していただければと思う。

学校給食センター所長 貴重なご意見だと思う。残菜については、焼却処分だけでなく、堆肥化などリサイクル等の方法も検討していきたいと思う。

委員長 同様に施設統合についてであるが、動線等についてわかりやすい資料で説明していただいた。その際にも質問させていただいたが、着工時期を早めたり、工期を短くすることは、予算等の関係もあり難しいのか。

学校給食センター所長 現在考えている日程は、平成23年度に基本設計、24年度に実施設計、25年・26年に工事というスケジュールである。現在のところは、このスケジュールが最短の日程であると考えている。

委員 学校給食センターの施設統合については、当初の計画より1年遅れている状況である。そのようなこともあるので、少しでも早く新施設が稼働できるようにお願いしたい。

#### 生涯学習課

- ・8月6日に、印旛郡市社会教育振興大会が八街市中央公民館で開催された。

- ・8月20日に、ラジオ体操全体会が中央公園イベント広場で開催された。当日は、45名の参加者があった。

・8月22日から26日まで、洗心小学校放課後子ども教室が開催されている。23名の申込みがあり、様々な学習を通じ、児童の健全育成を図るものである。

・8月23日から9月9日まで、平成23年度芸術鑑賞事業として「佐々木實穂子絵画展」が開催されている。佐々木氏は日吉台在住で、県展や個展等の実績がある方と聞いている。

・9月6日・13日・27日に、浩養小学校放課後子ども教室が開催される。洗心小学校と同様に、様々な学習を通じ、児童の健全育成を図りたいと考えている。

委員 洗心小学校放課後子ども教室についてであるが、地域の方は何人くらい協力していただいているのか。

生涯学習課長 8月22日については、安全管理員として保護者2名、地域の方1名、英語学習の指導者として2名にご協力いただいたところである。なお、実施する学習内容によってご協力いただく方の人数は異なり、26日については、安全管理員として保護者7名、地域の方5名にご協力いただく予定となっている。

委員 洗心小学校のホームページに、今回の行事は掲載されているか。小規模特認校でもあるので、広報等に掲載するなど、学校の取組を市民に広く知らせ、洗心小学校の良さをわかってもらう必要があると思う。洗心小学校、浩養小学校両校の事業が終了した際でもよいので、何らかの形で市の取組を紹介した方がよいと思う。

生涯学習課長 PR方法について、今後検討していきたいと思う。

委員長 ラジオ体操全体会についてであるが、子ども会のない地区はラジオ体操が実施されていないという話も聞いている。数年前は「なのはな体操」が実施されていたこともあるが、学校で改めてラジオ体操を教えているという話も聞かない。全体会が開催されるということは、ラジオ体操を知っている子どもたちがいるからであると思うが、今回の実施状況はどのようなものであったのか。

生涯学習課長 ラジオ体操全体会については、地域教育協議会の主催で子どもたちの生活リズムの向上と健康増進を図ることを目的に開催されたものである。当日は、子ども15名、関係者30名の参加があったものである。

生涯学習課スポーツ振興室

・8月7日に、総合型スポーツクラブ「富里南桜クラブ」設立準備スポーツ大会が、富里南中学校で開催された。当日は、6歳から60歳代ま

で合計61名に参加していただき、ソフトバレーボール、バトミントン、ティーボールという野球に似た競技、スポーツ鬼ごっこなどの軽スポーツを実施した。

・8月27日に、第62回印旛郡市民体育大会総合閉会式が印西市松山下公園総合運動場で開催される。なお、本市の成績は総合で5位であった。

・9月9日に富里スイカロードレース大会実行委員会会議が開催される。

## 図書館

・8月16日及び18日に、根木名小学校教諭による社会奉仕活動体験研修が行われた。

・8月28日に第2回富里歴史講座が開催される。

・8月31日に洗心小学校の施設見学、9月6日に富里南小学校のゆめ・仕事ぴったり体験、7日に富里幼稚園家庭教育学級生の施設見学と講話を、それぞれ受け入れる。

## 9 その他

教育次長 9月16日に、洗心小学校の今後の児童数に係る複式学級について説明会を開催する。洗心小学校については、平成20年度に「教育委員会としては、複式学級は好ましくない」という見解を示したところである。説明会時には、保護者から統廃合の話が出ることも考えられ、教育委員会としては、どこの学校と統廃合するのかを含め、一定の方向性を示しておきたいので、教育委員の意見をお聞かせ願いたい。

委員 当日は、保護者だけが集まるということであるが、複式になった際の授業体制等を十分説明する必要がある。説明会では、アンケートも取るということであるので、そのアンケート結果を踏まえて、保護者や地元の方に理解を得た上で、統廃合を考えていきたいと思う。

統合先としては、浩養小学校が良いと思う。洗心小学校と浩養小学校が統合しても、各学年は十分成り立つと思われ、スクールバス等の通学方法についても考えていきたい。また、両校は、今まで、学校同士の交流も行っており、児童も知り合いが多いのではないかと思う。

委員 洗心小学校の児童数の推移を見ると、統合は仕方のないことだと思う。小規模特認校が平成24年度までであるので、できるだけぎりぎりまで統合はせずに、洗心小学校を存続させていただきたい。先ほどの放課後子ども教室のような事業のPRも必要であるが、地元の努力で子どもたちが集まるよう協力していただき、できるだけ統合しないで済むよ



うにしたい。統合先としては、昔の経緯を考えると富里南小学校であるが、現在の南部地区の状況や子どもたちがスムーズに溶け込めることを考えれば、浩養小学校が適当であると思う。

委員 私も、規模的・状況的・環境的にも浩養小学校との統合が適当であると思う。浩養小学校と洗心小学校は似たような状況であるので、人数的にもベストな選択であると思う。浩養小学校についても、児童数減少の可能性があり、いずれ複式の可能性があるため、統合先としては、浩養小学校がよいと思う。

委員長 私も、統合するとすれば浩養小学校がよいと思う。ただし、保護者や児童には、富里南小学校のような大きな学校で学びたいという方もいるかもしれないので、そのような場合は柔軟に対応していくことも必要であると思う。また、洗心小学校と浩養小学校は規模的にも馴染みやすいと思う。

洗心小学校の複式の問題については、平成17年10月に私が教育委員になった頃からの課題であり、学校を訪問して地域の方の意見を聞いた経緯がある。どの地区でも、地元 학교を置いて欲しいという気持ちが強いと感じた。洗心小学校については、小規模特認校として決定し教育委員会も努力しているが、地元の方にもPR等で協力していただけるよう働きかけをしていきたい。それでもなお、やむを得ない場合は統合という形が見えてくると思う。

教育長 委員の皆さんの貴重な意見をお伺いした。私も、いろいろな観点から浩養小学校と統合することが適当であると思う。浩養小学校と洗心小学校は、授業の交換や一緒に行事に行くなどの交流をしている。将来のことを考えると、浩養小学校との統合の方向がよいと思う。

教育次長 貴重な意見に感謝する。一番大事なのは子どもたちであり、子どもを育てる保護者の意見を慎重に真摯に受け止め、9月16日の説明会時に統合の質問が出た際には、教育委員会の方針として、浩養小学校との統合を示させていただきたい。

委員 以前にも聞いたことがあったかもしれないが、福島県からの転入生は、在籍しているか。

学校教育課長 現在も在籍している。

委員 福島県から転校してきた子どもたちがいじめにあったなどの情報が報道等で伝えられているが、震災以降、学校において放射線教育を行っているか。以前、放射線教育の副読本が、文部科学省から近々発刊されるとの内容の新聞記事があった。それを取り寄せて、学校において放射線教育を実施していただきたい。

10 委員長閉会宣言

委員長 以上で、平成23年度第5回富里市教育委員会定例会議を終了する。